

トンネル内での車両火災発生に備えて防災訓練を実施します！ ～平成27年度 東山トンネル合同防災訓練（報道公開）～

名古屋高速道路公社では、平成27年10月19日に東山公園の緑橋下駐車場で、トンネル内での事故などによる火災発生を想定した防災訓練を下記のとおり実施します。

なお、訓練は、名古屋市消防、愛知県警と合同で実施し、訓練には総勢49名が参加、消防車など車両9台を使って行います。

記

1. 実施日時

平成27年10月19日（月） 14:00～15:00

2. 実施場所

東山公園緑橋下駐車場（名古屋高速道路公社 緑橋換気所前駐車場）
（名古屋市千種区天白町大字植田字植田山2-1239）

3. 訓練内容

①救助、放水訓練 ②避難誘導訓練 ③防災運用操作・情報伝達訓練

4. 事故想定

東山トンネル内において、走行中の乗用車が故障により停車。運転手が車外で確認しているところへマイクロバスが乗用車に追突、運転手が乗用車の下敷きになったもの。また、運転手の救出中に乗用車から出火したもの。

5. 訓練参加機関及び参加人数等

名古屋高速道路公社	12名	道路パトロールカー	1台
名古屋市名東消防署	30名	消防車	5台
		救急車	1台
愛知県警高速道路交通警察隊	2名	パトロールカー	1台
愛知県警名東警察署	5名	パトロールカー	1台
	計49名		計9台

6. その他

駐車場をご用意しております。詳しくは別紙「訓練実施場所」をご覧ください。

訓練の概要

①救助、放水訓練

東山公園緑橋下駐車場

交通規制訓練、車両の下敷きとなったけが人の救助訓練及び出火した車両の消火訓練



脱出不能者の救助訓練

②避難誘導訓練

藤巻非常口

公社と警察で藤巻非常口の避難誘導経路を確認

③防災運用操作・情報伝達訓練

交通管制室、緑橋換気所内施設管制室

トンネル内の災害を想定した防災運用操作・情報伝達



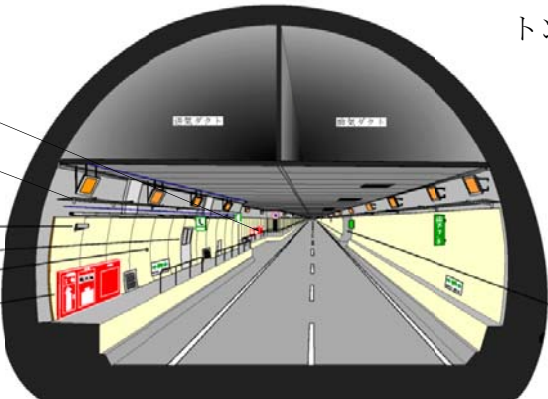
訓練開始宣言



消防による放水訓練

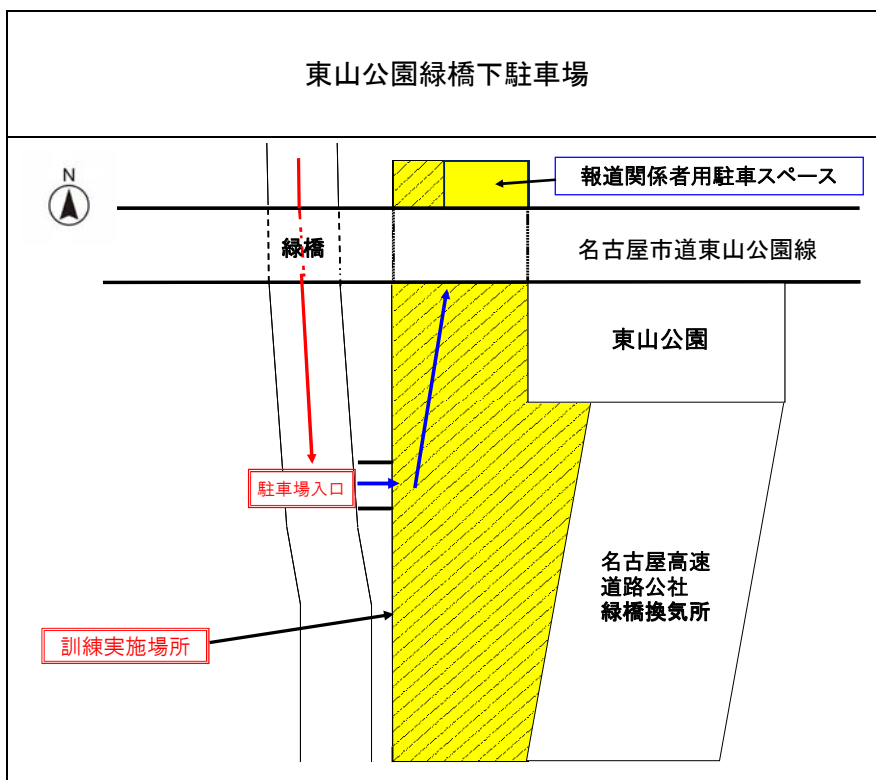
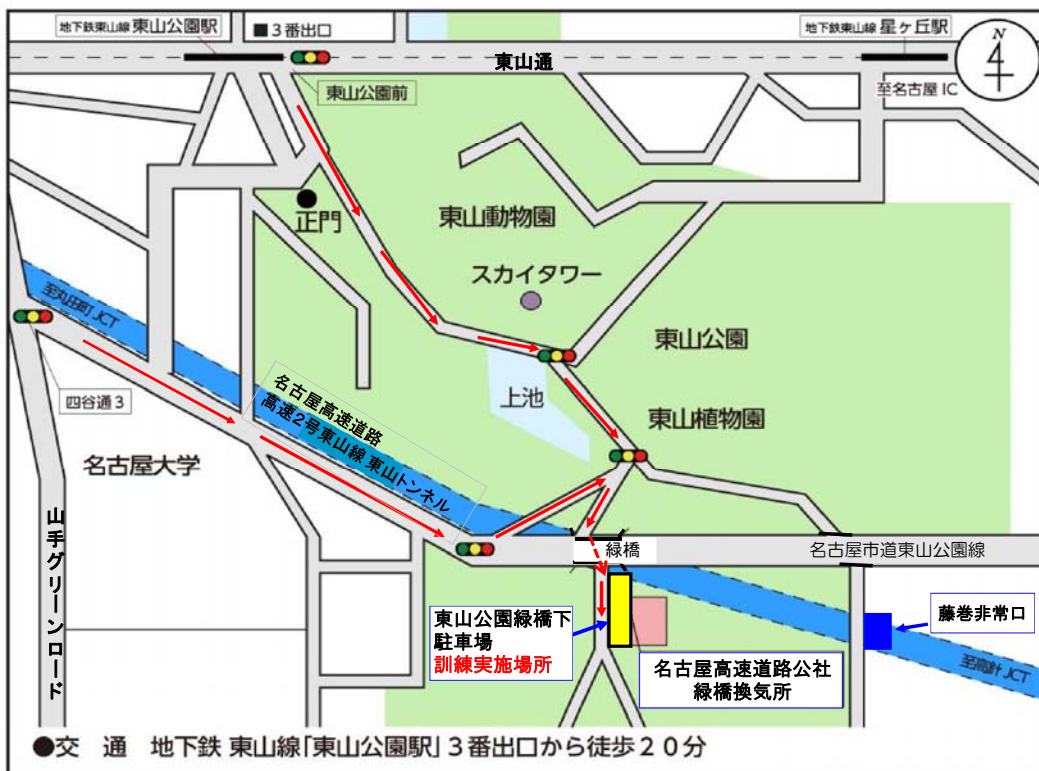
○東山トンネルの非常用(防災)施設

- 非常駐車帯 (500m 間隔で設置)
- 拡声放送設備 (250m 間隔で設置)
- 水噴霧ノズル (5m 間隔で設置)
- テレビカメラ (100m 間隔で設置)
- 非常電話 (100m 間隔で設置)
- 火災検知器 (25m 間隔で設置)
- 押しボタン通報装置・消火器・消火栓 (50m 間隔で設置)



トンネル等級：AA級
 トンネル区間延長：
 上り線 3,190m
 下り線 3,560m

非常口及び避難通路
 (約 500m 間隔で設置)



名古屋高速道路公社 緑橋換気所



※当日係員が駐車スペースまでご案内いたします。